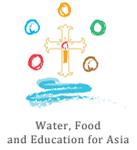




AIC-Japan NEWSLETTER



Vol.15
November, 2017

発行責任者：特定非営利活動法人 AIC-Japan 〒655-0046 兵庫県神戸市垂水区舞子台8-20-1 <https://www.aic-japan.org>

AICは世界53カ国のネットワークによりアフリカ・中南米・アジア・ヨーロッパ・米国での貧困（特に女性とその子ども）と闘うために13,000を超える活動が行われています。



今年是世界中で AIC400 年のお祝いをしています。（写真は一部です）

聖ヴィンセンシオのカリスマ 400 年のジュビリー年も残すところあとわずかとなりました。各国の AIC でお祝いの儀式が行われ、喜びを感じる一方で、災害やテロ事件など悲しいニュースに心を痛めることが多い年でもありました。AIC はあらゆる貧困や差別をなくすために、これからも「共に働くこと」を大切に活動を続けていきます。貧困に苦しむ人々や立場の弱い人々が尊厳を取り戻し、豊かな人生を選択していけるようになることが私たちの願いです。

インドからの便り

AIC 節目の年、私たちが支援しているインドの村からも素敵な写真が送られてきました。現地でお世話をしてくださっている Sr.ローズからです。

Sr.ローズに初めてお会いしたのは2012年の2月。ムンバイから国内線で1時間ほどのアウランガーバードの空港に Sr.マリアと運転手の3人で迎えにきてくれました。私たちが向かった村はそこからさらに車で3時間（笑）。緊張していたので道中はあまりよく覚えていませんが、砂埃の中、幾つかの町を通り越しやっと目的地へたどり着いた記憶があります。

世界のIT経済をけん引するほどの発展を遂げたインドですが、私たちが出会ったのはテント小屋で生活をしている労働者たちや窓の無い穴蔵で生活し、地面に寝る子ども達です。その村から少し行ったところに愛徳姉妹会のシスター方が子ども達をお世話する寄宿舎がありました。AIC-Japanが支援する子どもはこの寄宿舎か、村のどちらかで生活をしており、そこから学校へ通っています。

今回送られてきた写真には、見覚えのある顔もありました。シスター方からの愛情を受け、好奇心を失わずに目を輝かせる子ども達の様子がお伝えできれば幸いです。



正装で式典に参加する子どもたち



男性の衣装はほとんどが白色です



式典の様子



この日は夜までお祝いです



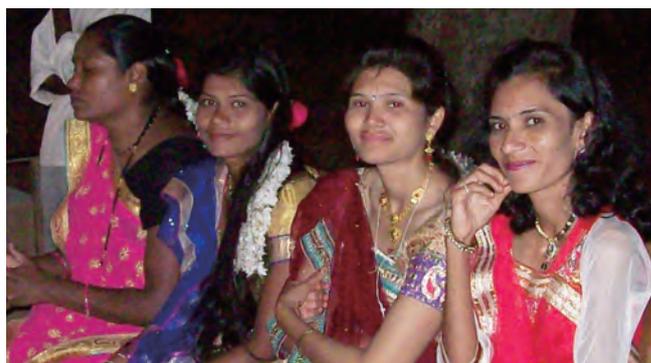
たくさんの村人たちが集まっています



里子の顔を見えます

AICの支援は「目と目を合わせること」から始まり、話し合いをし、お世話して下さる相手を信頼することで継続している支援です。

私たちはより貧困地域を支援するという想いでフィリピンに続きインド、ラオスへと支援をしてきました。近年は日本国内においても、子どもの貧困や在日外国人の貧困が増加しており深刻な問題になっています。400年という節目の年に、私たちの活動もこれからを考える時期にきているようです。（北畠）



鮮やかなサリーでおめかしをする村の女性たち

AIC-Japan 神戸の奉献式



AIC-Japanは愛徳姉妹会のシスターの呼びかけでじまった組織です。神戸は今年で18年目を迎えました。その一年後には和歌山にもAICが誕生し、日本は

神戸と和歌山で活動を続けています。

9月11日、AIC-Japan神戸は奉献式を行い、今まで関わったすべての方々に感謝し、これからも心を込めて活動を続けていくことを誓いました。



9/11 愛徳姉妹会 舞子ハウス

AICフィリピン訪問

今年の6月、フィリピン・マニラを拠点とするAICを訪ねました。フィリピンには100以上のAICグループが存在しています（日本とは大違いですね）。主な活動は、ホスピス支援、女性刑務所への訪問、小学校からハイスクールまでの教育支援やストリートチルドレン、子どもへの虐待支援などです。最近では植林活動やソーラーランプ事業も行っているそうです（フィリピンの山は外資が入って木の伐採が進んでいるとのこと）。

今回の目的は、交流を深めるためでしたので、日本の活動もパワーポイントを使って詳しく説明してきました。日本の教育里親支援はD.C.センター（フィリピンの愛徳姉妹会）のサポートで続けていますが、現在、世話役はソーシャルワーカーのジーナさんお一人なのです。今後AICフィリピンと協力体制をとることができれば、もっときめ細やかに支援していけるのではないかと思います。帰ってまいりました。



パワーポイントと使った日本の活動報告の様子



AICアジア代表・理事のメロディさん（中央）とフィリピンAICのみなさんと一緒に



里子アイリーンたちと一緒に折り紙をしました

AICメンバーと意見交換した翌日は、私のいちばんの目的である里子アイリーンに会うためD.C.センターに連れて行っていただきました。そこでアイリーンの母親にも会うことができ、私はレイクフロントの彼女たちの家も案内してもらいました。

AIC-Japanは小さな会ですので、それぞれができることを見つけ活動しています。今回はお世話になったAICアジア代表のメロディさんをはじめ、暖かく迎えてくださったAICメンバーのみなさん、シスター方に心から感謝いたします。（長谷川）

子どもの里で焼肉パーティ

子どもの里は1977年、大阪の「釜ヶ崎」に子どもの居場所をつくるために荘保共子さんがオープンした施設です。最近では取材や講演依頼が多く、テレビでも紹介されています。その「子どもの里」へ私も昨年からは月に1回、バザーと食事のお手伝いに通うようになりました。行き始めた頃は何をしたら良いのか自分でもわからず、遠足について行ったり、一緒に遊んだり、手探りで通っていました。

少しずつ施設の方ともお話するようになり、私としては毎日食事の世話をするスタッフのみなさんが少しでも休める日を作ってあげられたら・・・と思い、それから食事を作って届けるようになりました。「無理せず、細く長く続けてください。それがいちばん

ありがたい。」という荘保さんの言葉を思い出し、それから毎月通うようになりました。

9月のお誕生日会では私から「焼肉メニュー」を提案。スタッフの方と一緒に買い物に行き、子どもたちが好きそうなお肉と食材をたっぷり買って準備してきました。細く長くこれからも続けてまいります。（京極）



お誕生日会ではまとめてではなく、一人一人にハッピーバースデーを送ります。

AIC400YEAR

YouTube で、AIC-International が制作した映像を
ご覧いただくことができます（ただし日本語ではありません）。日本語訳を掲載しますので、照らし合わせ
てご覧ください。私たちはこれからも共に活動する仲
間をお待ちしております。

国内での上映会

この映像は北須磨教会、垂水教会、芦屋教会、明石教会、
大阪の今市教会でも上映させていただきました。

お力を貸してくださったすべての方々に心から感謝申
しあげます。



YouTube でご覧いただけます。

YouTube AIC400

検索 🔍

AIC1617 — 2017 日本語訳

AIC はあらゆる形の貧困や差別を無くすために戦うた
めのネットワーク組織です。ヴィンセンシオ・ア・パウロが
400 年前（1617 年 8 月 23 日）にフランスのシャティオン
で設立して以来、ボランティアの人々と共に貧困にあえぐ
弱い人々の一人一人が尊厳を取り戻し、人間として持てる
力を発揮し、その夢を育て上げ、豊かな人生を実現でき
るよう、援助し続けてきています。

この活動による受益者の 80% は婦人や子ども達であり、
極貧で差別を受けている婦人達を援助するためには特に
力を注いでいます。人々の自立を促すための各種の職業
訓練も実施しています。地域を超えて財政や知識経験の
相互援助も含む合同プロジェクトを協力しながら進めてい
ます。貧困を防ぎ、根絶するために私達は教育が重要で
あると考えています。平和と公民権を理解し、生活環境を
改善する事はまず必要な事であるからです。

AIC の組織は、インターナショナル・プレジデントを頂
点として、各国の代表であるプレジデントが 3 年毎に集ま
り、執行役員（現在 8 名）を選定して各 2 年間の活動計画
を定めて行くという動きをしています。検討される主な内
容は世界で貧困や差別によって被害を受けている人々へ
の援助計画はもちろんですが、働いている AIC ボランティ
アの人々への活動サポートという側面も含まれます。

現在この活動は世界の 4 大陸、53 ヶ国に拡がり、働い
ているボランティアの人々は 15 万人に達しており 1 万 3 千
種類にも及ぶ各種の活動を異なる言語、習慣の人々が連
帯しながら続けているのです。

私達 AIC は世界で 2 百万人を超えるメンバーを擁する
組織であるヴィンセンシアン・ファミリーの一員として人生
に希望をもたらすための活動を続けています。皆さんどう
ぞ私達の活動に御参加ください。（翻訳：石龍二）

ナショナル・ミーティング in 和歌山 2017 年 6 月 18 日（日）

日本の AIC は神戸と和歌山にあり、グループの特性を活かしてそれぞれの活動を続けています。年に一度のナショナル・ミーティングでは、各メンバーと愛徳姉妹会のシスターが顔を合わせ、一年間の報告をしあい親睦を深めています。食事をしながら、いつも和やかな楽しいミーティングですが、これからも AIC-Japan の活動を継続していくため、今年では会則の見直しや組織づくりなど大きな課題もありました。



これからも信頼していただける会
になるよう、努めてまいります。
AIC-Japan の活動に関心のある方
は、いつでもご連絡ください。

チャリティコンサートご報告

2017年8月5日(土) in 新長田ピフレホール

5回目となったチャリティコンサート。真夏に開催するのは初めてで、いろんなイベントと重なったせいか？猛暑のせいかな…？お客さまは今までになく少なく、スタッフとしては、少し寂しいかな？と、心配になっていたところの開幕でしたが…出演者の方々の素晴らしい気持ちの伝わる舞台に、とても感動させていただきました。



フラとウクレレのコラボ



心強いお手伝いのみなさん



力漲る和太鼓



韓国舞踊の妖艶な舞



コールポップの素敵なお歌声



最後は会場のみなさんと「花は咲く」を歌いました。素晴らしい舞台でした。



美しい衣装



陽気なバンブーダンス

こんなに素晴らしい舞台を、もっとたくさんの方にご覧いただけなかったことへのスタッフ側の反省点はたくさんありましたが、皆様の温かい善意の気持ちがたくさんたくさん詰まった会にさせていただきました。

そして、お忙しい、猛暑の中を足を運んでご覧下さった方々、お手伝いに駆けつけてくださった方々にも、この場をお借りして感謝の気持ちをもう一度お伝えしたいと思います。本当にありがとうございました。

私たちにできることは、まだまだ小さくて、非力ではありますが、何かできることを探し、皆さまと一緒に継続し続けていきたいと思っております。これからもよろしくお願い申し上げます。(小川)

フィリピンフェスタ in 神戸元町 Sala 2017年5月3日(祝)

「フィリピンのことをもっと知ってもらいたい!」という想いから、フィリピンフェスタ「mabuhay!」を開催しました。フィリピンのスタディツアーに参加したメンバーのライドとお話や、日本在住のフィリピン人のみなさんによるバンブーダンス、神戸元町salaさんとのコラボレーションによるスペシャルランチなど、フィリピン尽くしの楽しい一日になりました。お越しいただいたみなさま、ありがとうございました!



ご協力

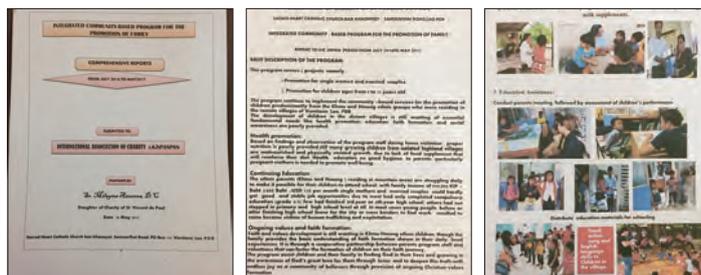
神戸アジア食堂バル「Sala」
神戸市中央区元町通2-3-16
(神戸南京町・中央広場から西へ2筋目を右)

078-599-9624

URL <https://sala-kobe.owst.jp/>
ブログ <https://ameblo.jp/sala2017/>

ラオスから

ラオスの Sr. ミラから新たな井戸の報告書が届きました。詳細は次号（2018年4月号）でご報告させていただきます。いつもたくさんのご支援をありがとうございます！AIC-Japan はこれからもアジアの貧困に目を向け、できる支援を続けてまいります。



Sr. ミラからの報告書一部

支援のお願い

AIC 会員になっていただくことで支援できます。

AIC-Japanは、月1,500円でフィリピン、インドの子どもたちを学校へ行かせるための支援ができます。あたたかいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



ラオスの食事会

会員制度

AIC-Japan はより多くの方々に会員になっていただくことを願っています。里親会員の他に、水と食べもの（子どもたちの栄養改善）を主とした個人会員や特別会員などがあります。より安定した支援を継続するためには皆さまのご協力が必要です。ともにできる支援をどうぞよろしくお願いいたします。

会費の種類

[賛助会員] 活動内容に賛同し、支援して下さる会員

- ・個人会費 1口 月 500円 (年 6,000円)
- ・里親会費 1口 月 1,500円 (年 18,000円)
- ・特別会費 1口 月 5,000円 (年 60,000円)

[正会員] 活動に参加することを目的とする会員

- ・正会員費 月 1,000円 (年 12,000円)

※正会員費は活動費として、賛助会員費の20%は支援準備金と支援に必要な経費（事務費・通信費など）に使わせていただきます。

名義 特定非営利活動法人 AIC-Japan

[銀行の場合]

- ・ゆうちょ銀行 四三八支店 普通 0199849
- ・三井住友銀行 明石支店 普通 6738439
- ・みなと銀行 舞子支店 普通 4042732

[ゆうちょ銀行間の場合]

- ・記号 14360-2 番号 01998491

※手数料はご負担願います。

(ゆうちょ銀行間は、月3回まで手数料が無料です)

※銀行の場合は、お手数ですが事務局までご一報願います。

[郵便振込の場合]

- ・郵便振替口座 00950-4-158176

※郵便局の振込用紙にて送金。手数料はご負担願います。

お支払い方法

ご希望の会員を選び、上記のいずれかの方法でご入金をお願いいたします。

月毎のお支払いを希望される方は銀行口座から毎月の引落としが可能です。お手数ですが、各銀行窓口にお訊ねください。



インドの里子たち

お問い合わせ・お申込み先

特定非営利活動法人 AIC-Japan 事務局

[Tel] 080-6134-7684

[URL] <https://www.aic-japan.org/>

ホームページからも申し込みができます。

AIC-Japan 神戸

〒655-0046 神戸市垂水区舞子台 8-20-1

聖ヴィンセンシオ・ア・パウロの愛徳姉妹会内

Tel. 080-6134-7684 E-mail aicjapanstvincent@yahoo.co.jp

<http://aic-japan.org>

AIC-Japan 和歌山

〒641-0044 和歌山市今福 3-5-21 Tel. 073-451-6460

※私たちはキリスト教・カトリックの教えを土台としての活動を続けています。

※聖ヴィンセンシオ・ア・パウロはカトリックの司祭で、聖ルイズ・ド・マリヤックは愛徳姉妹会のシスターです。二人が出会いAICが誕生しました。